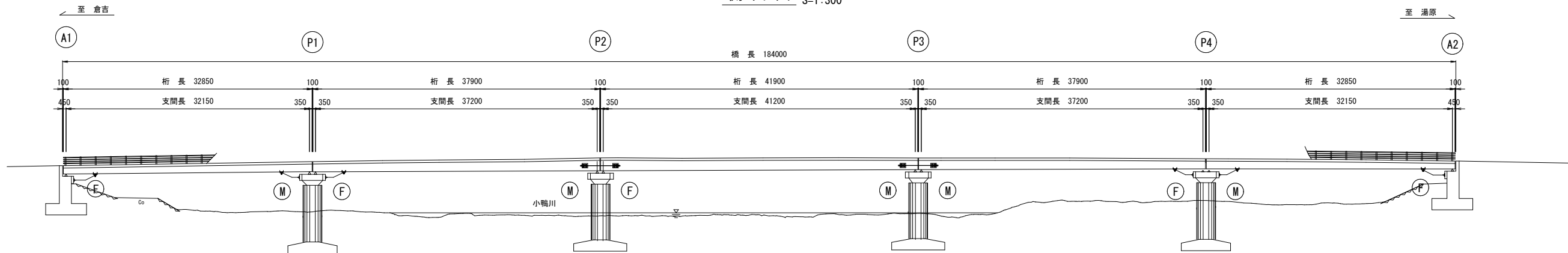
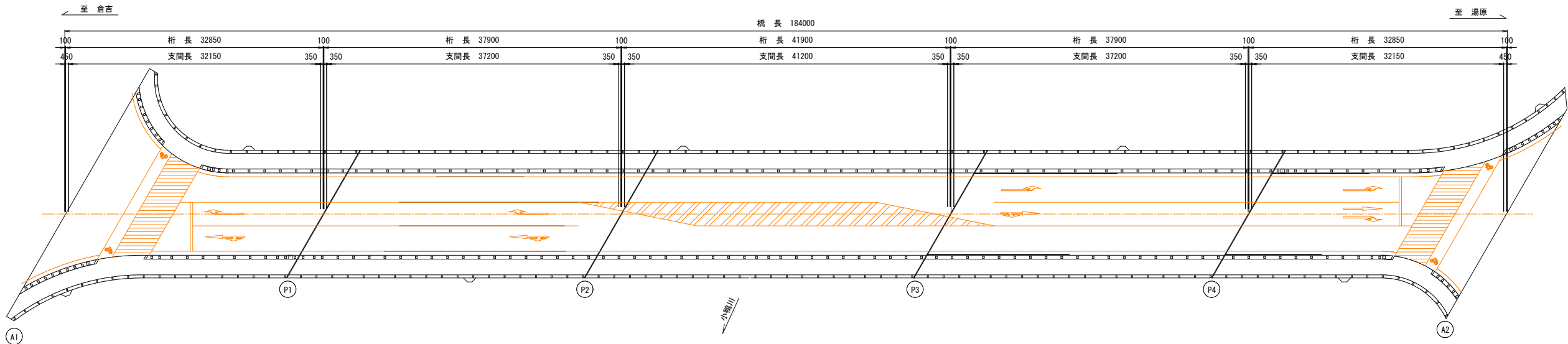


橋梁一般図

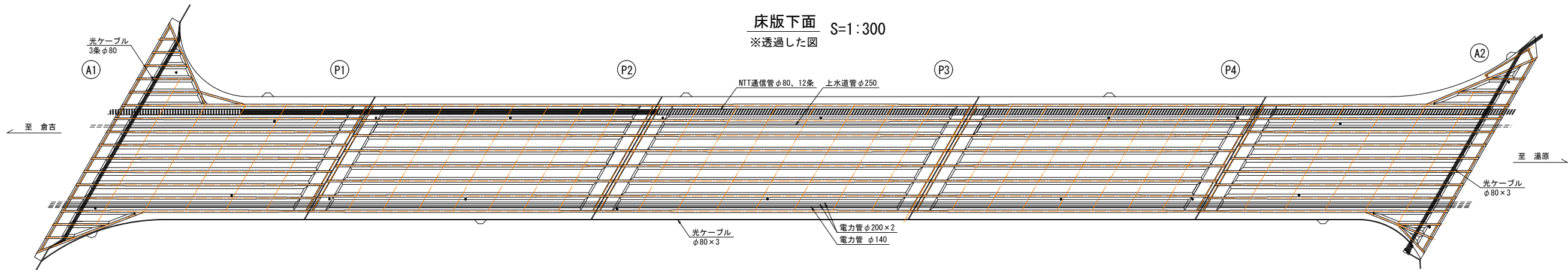
側面図 S=1:300



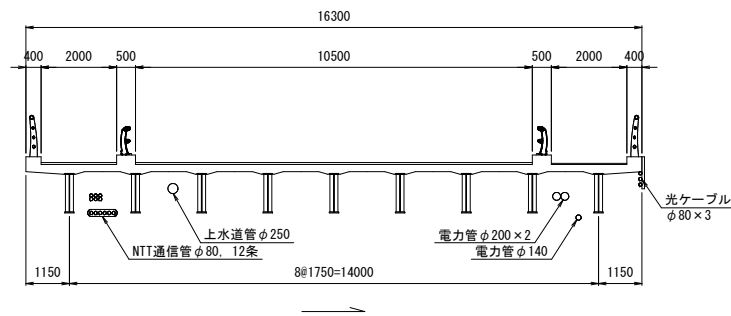
平面図 S=1:300



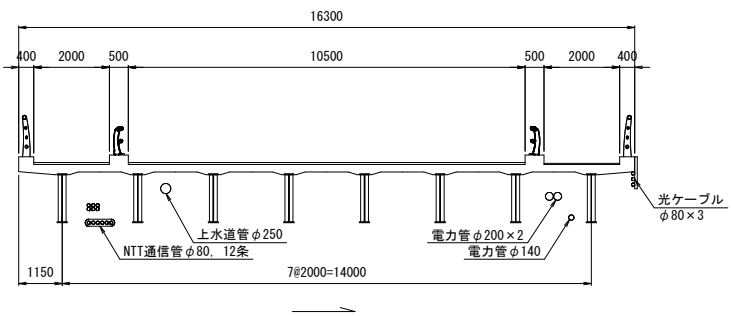
床版下面 ※透過した図 S=1:300



側径間断面図 S=1:100



中央径間断面図 S=1:100



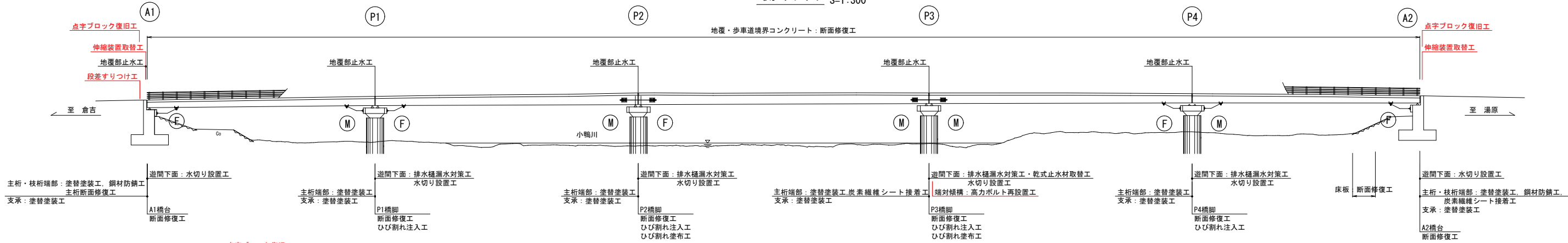
8 起工設計

路線名	国道313号		
国道313号(小鴨橋)橋梁補修工事(補助)			
図名	橋梁一般図		
位置	倉吉市西倉吉町～河原町		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全6葉中の内1		
令和8年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

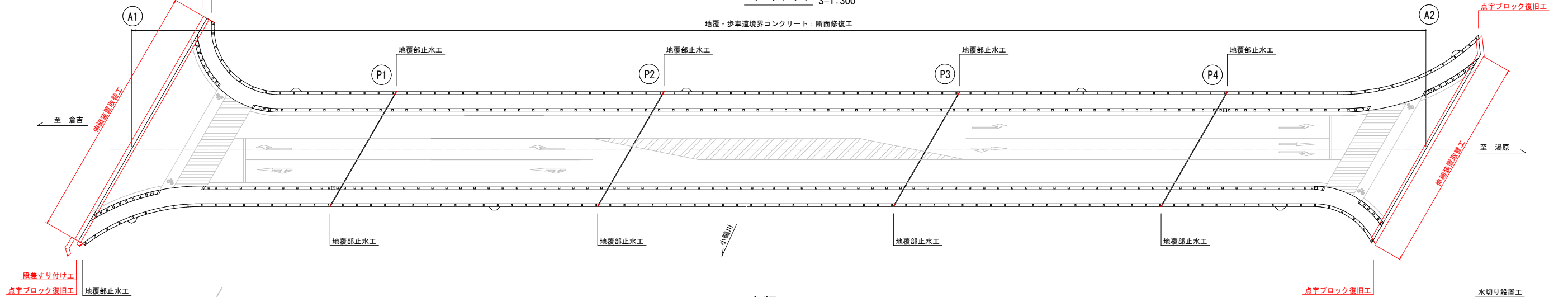
注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

補修一般図

側面図 S=1:300

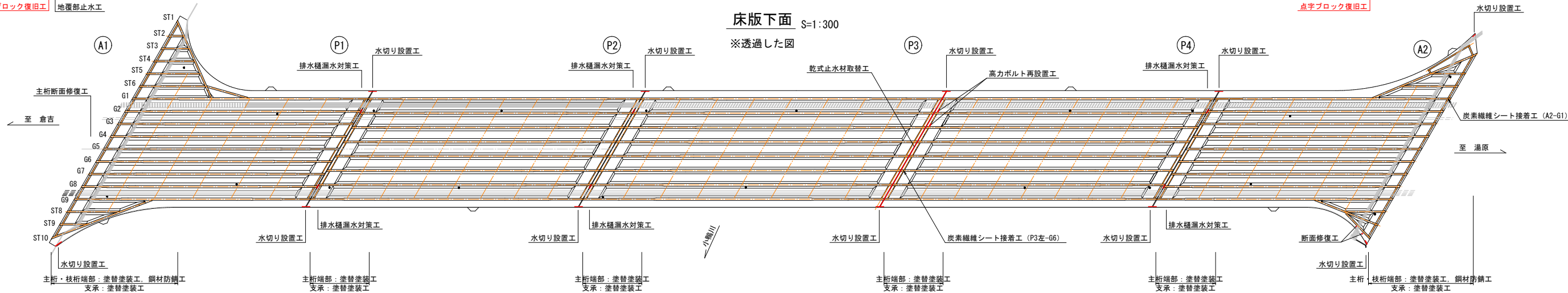


平面図 S=1:300

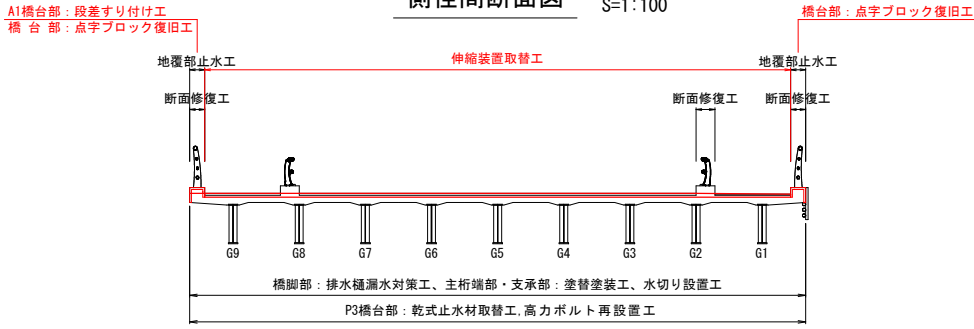


床版下面 S=1:300

※透過した図



側径間断面図 S=1:100



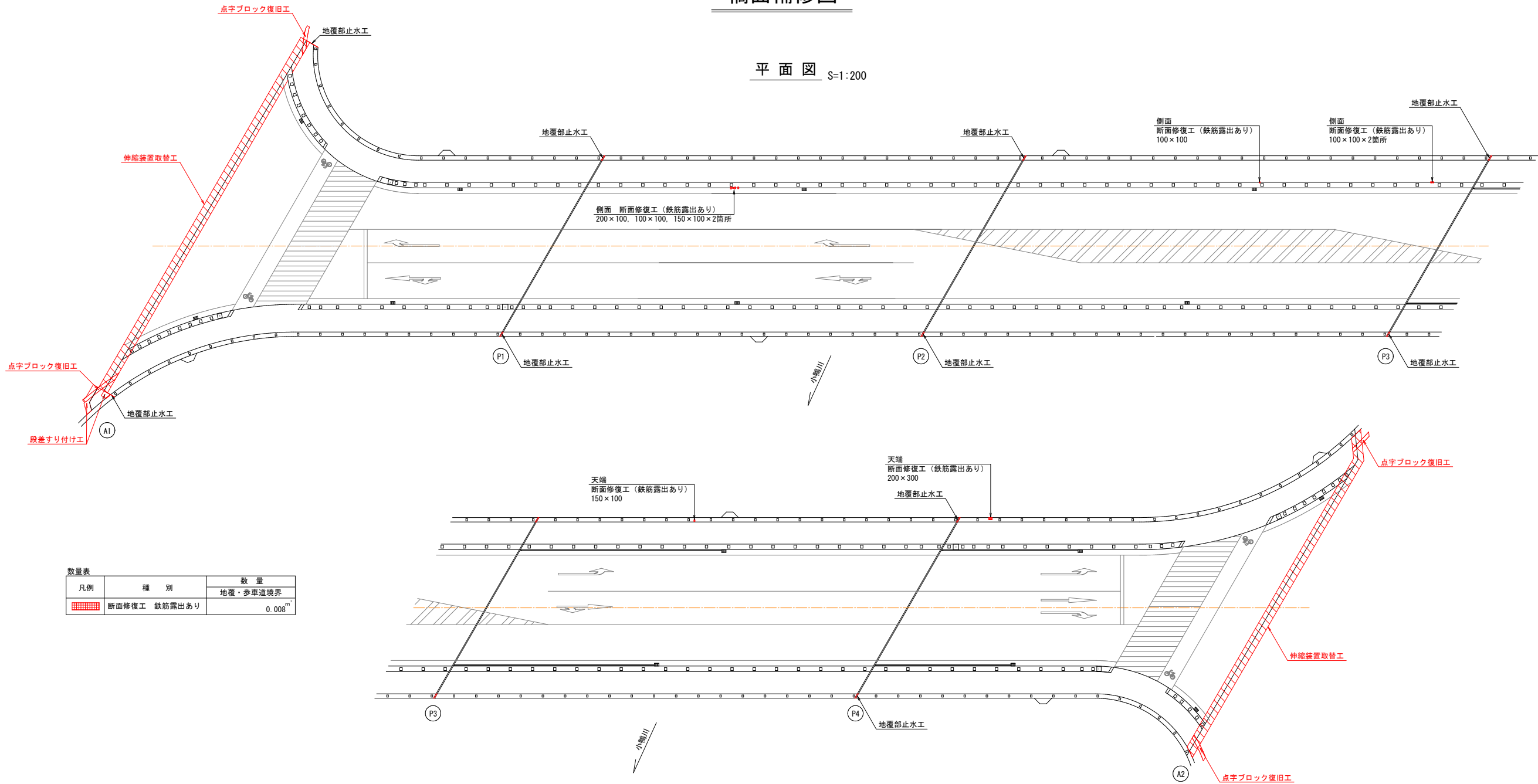
⑧ 起工設計

路 線 名	国道 3 1 3 号		
国道 3 1 3 号 (小鴨橋) 橋梁補修工事 (補助)			
図 名	補修一般図		
位 置	倉吉市西倉吉町～河原町		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 6 葉 中 の 内 2		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

橋面補修図

平面図 S=1:200



数量表		
凡例	種 別	数 量
	断面修復工 鉄筋露出あり	地覆・歩車道境界
		0.008 ^m

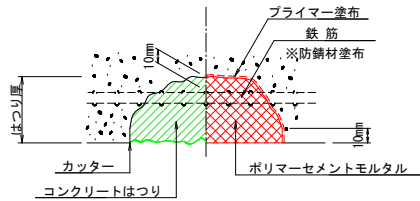
断面修復工 NonScale

(左官工法)

コンクリート欠損・浮き・鉄筋露出部に適用

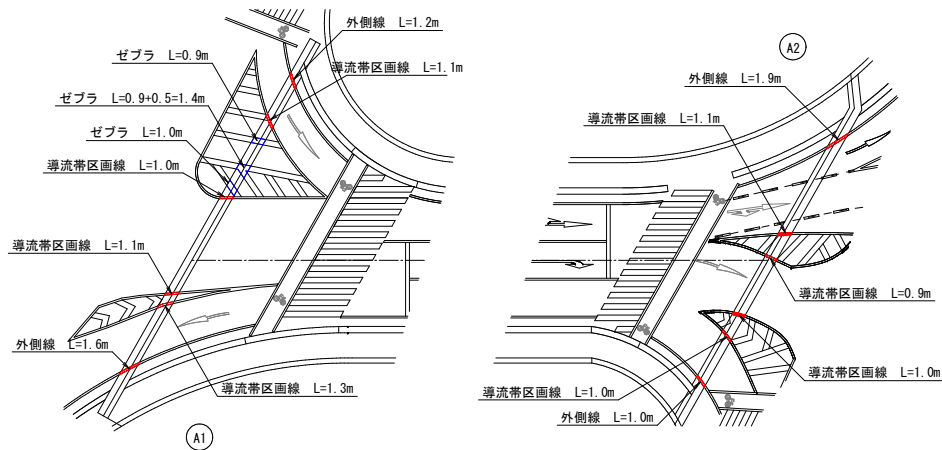
①脆弱部撤去

②復旧



- ※ はつり範囲はカッター等で縁切を行うこと（フェザーエッジに注意）。
- ※ コンクリート脆弱部分を完全にはつり落とすこと。
- ※ 鉄筋がある場合は、完全に露出させること。
- ※ 鉄筋の錆はケレン等により除去すること。
- ※ 防錆材は鉄筋全周に塗布すること。
- ※ 一体性確保のため、鉄筋の裏側まではつり取ること。

区画線工 S=1:300



⑧ 起工設計

路 線 名	国道313号		
国道313号(小鴨橋)橋梁補修工事(補助)			
図 名	橋面補修図		
位 置	倉吉市西倉吉町～河原町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 6 葉中の内 3		
令和 8 年度施行		鳥 取 県	
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

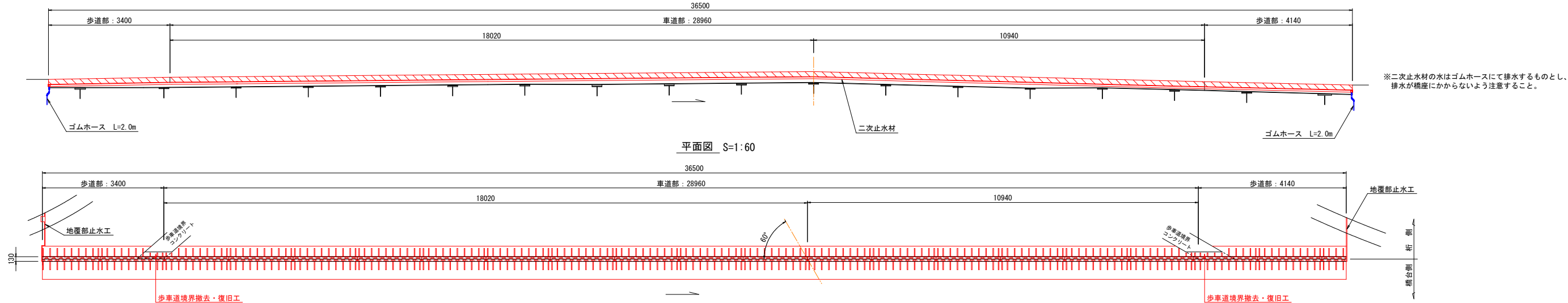
伸縮装置取替工補修図

(参考図)

A 1 橋台

横断面図 S=1:60

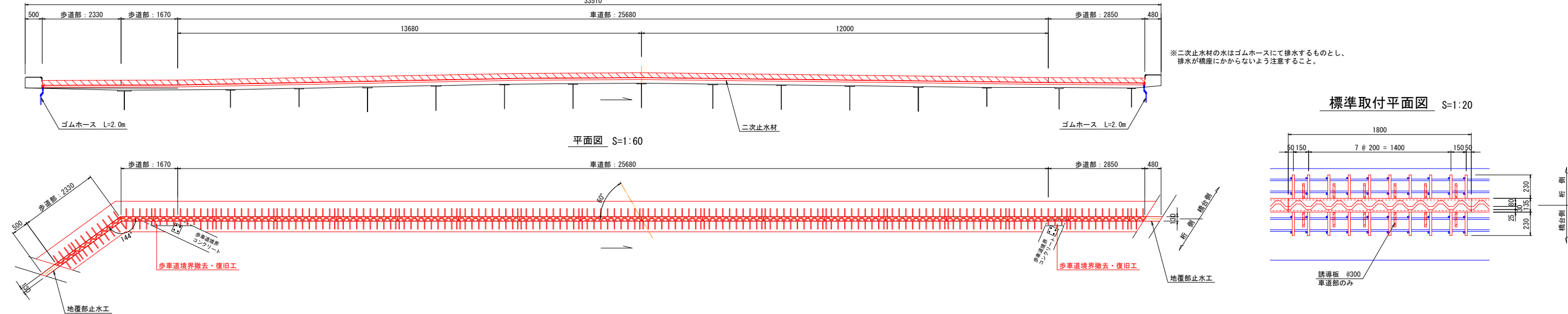
平面図 S=1:60



A 2 橋台

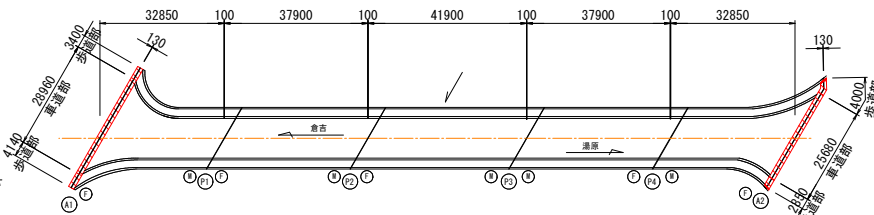
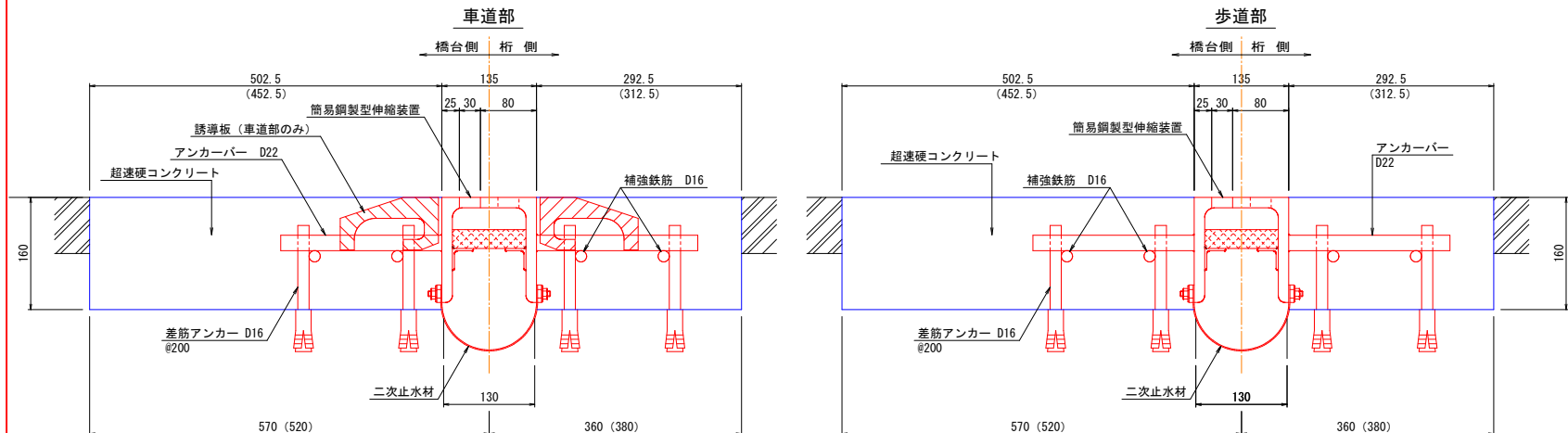
横断面図 S=1:60

平面図 S=1:60



標準取付断面図 S=1:5

配置図 S=1:500



材料表

名 称	規 格	単 位	A1部	A2部	備 考
車道部伸縮装置	簡易鋼製型、設計伸縮量20mm	m	28.96	25.68	両側誘導板付、荷重支持型、2次止水構造
歩道部伸縮装置	簡易鋼製型、設計伸縮量20mm	m	7.54	6.85	荷重支持型、2次止水構造
超速硬コンクリート		m ³	4.6	4.0	
補強鉄筋	D16	kg	227.8	203.0	
コンクリートアンカー	D16	本	730	651	
ゴムホース	25A	m	4.0	4.0	

※施工にあたっては、現場再測の上行うこと。

⑧ 起工設計

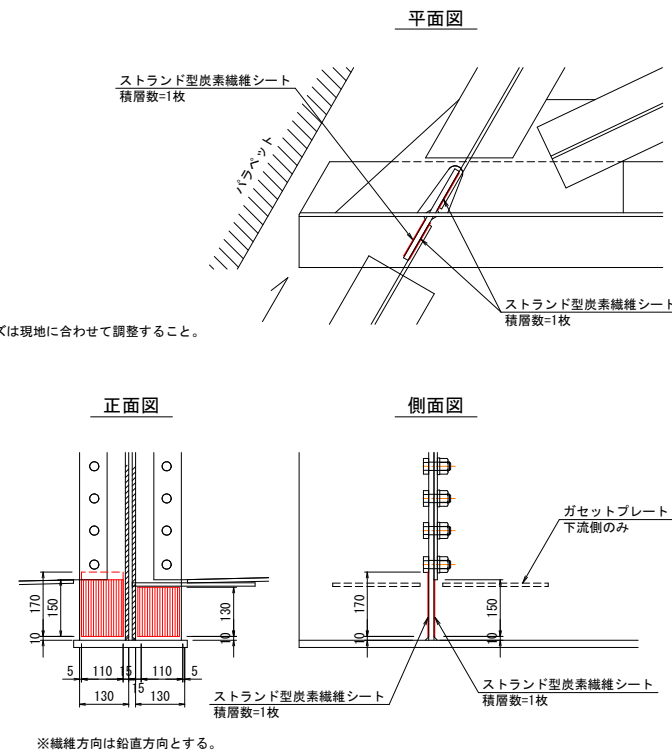
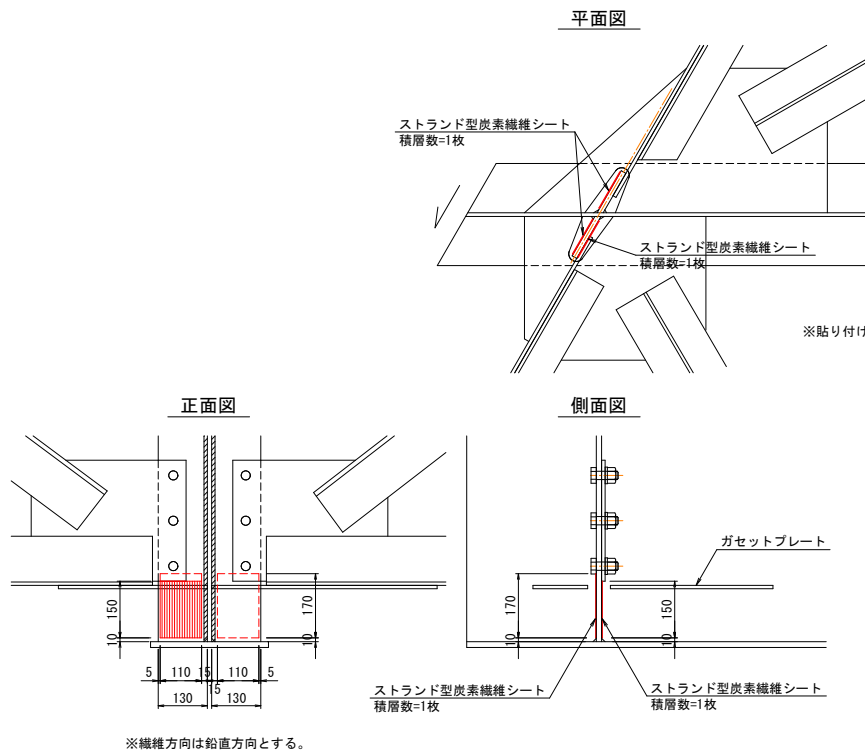
路 線 名	国道 3 1 3 号			
国道 3 1 3 号(小鴨橋)橋梁補修工事(補助)				
図 名	伸縮装置取替工補修図			
位 置	倉吉市西倉吉町～河原町			
縮 尺	図示	単 位	MM	
図 号	全 6 葉中の内 4			
令和 8 年度施行			鳥 取 県	
鳥取県中部総合事務所県土整備局				

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

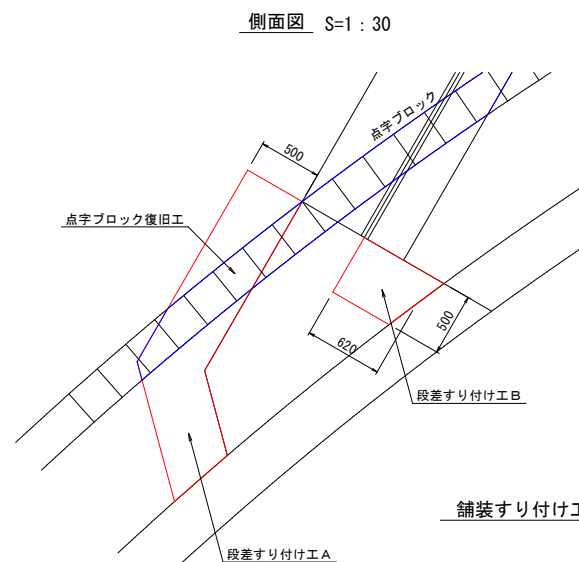
構造図 (1/2)

炭素繊維シート接着工 S=1 : 10

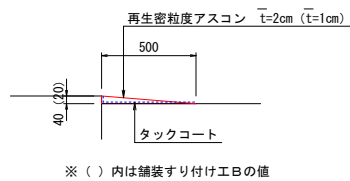
P 3 橋脚左側 G 6 桁



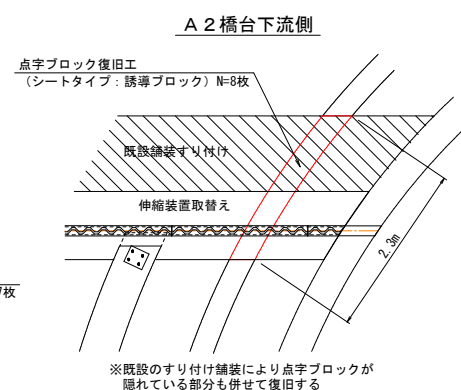
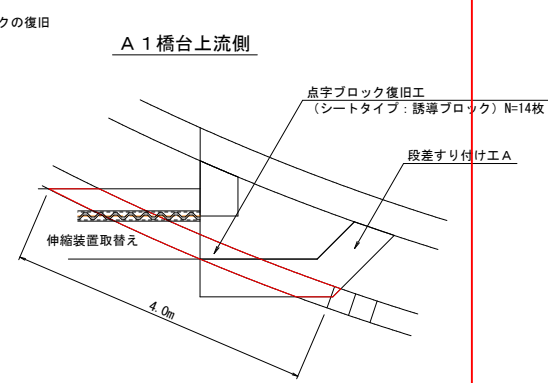
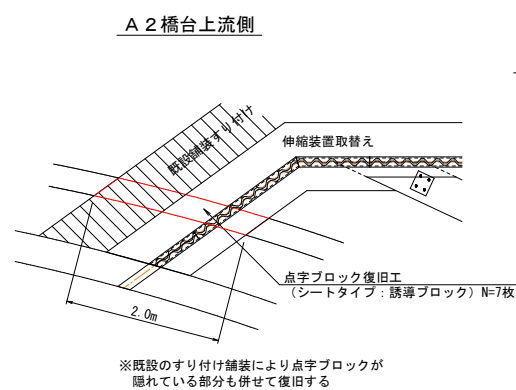
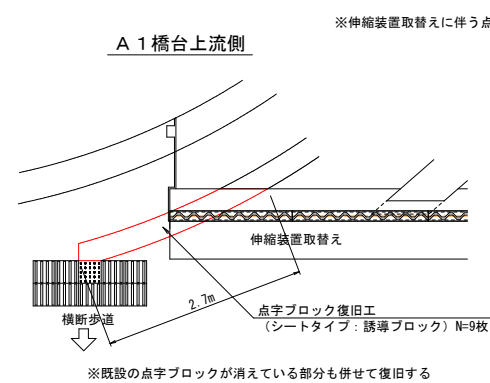
段差すり付け工
(A 1 橋台下流側)



舗装すり付け工 A 断面図 S=1 : 20



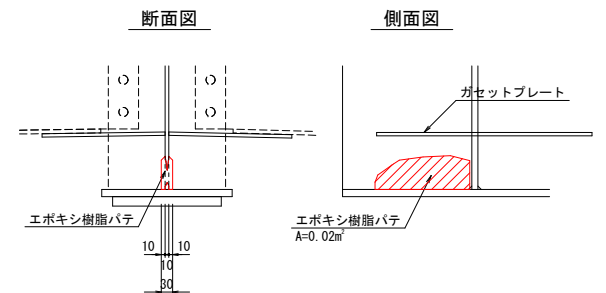
点字ブロック復旧工 S=1 : 50



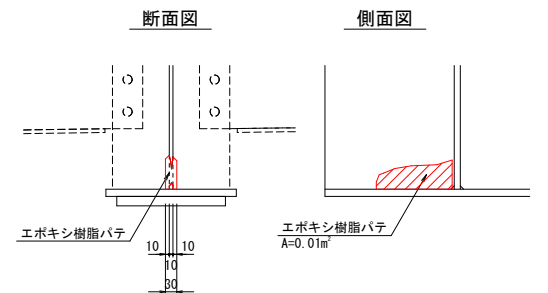
主桁断面修復工 S=1 : 10

※腐食孔部分の塗装・錆を除去した後、パテにより断面修復する。

A 1 橋台 G 5 桁

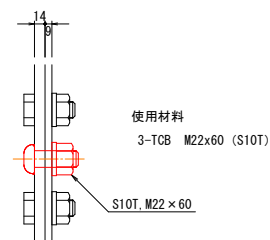
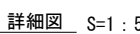
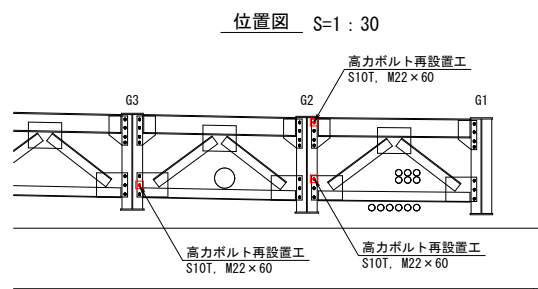


A 1 橋台 G 6 桁



※補修面積、パテの量は現地に合わせて調整すること。
※断面成形後、塗装を施すこと。

高力ボルト再設置工
(P 3 橋脚左岸側)



※高力ボルト設置範囲の塗装を除去すること。
ボルト設置後、補修塗装を施すこと。

⑧ ⑧ 起工設計

路線名	国道313号		
国道313号(小鴨橋)橋梁補修工事(補助)			
図名	構 造 図 (1/2)		
位 置	倉吉市西倉吉町～河原町		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 6 葉中の内 5		
令和 8 年度施行		鳥 取 県	
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。

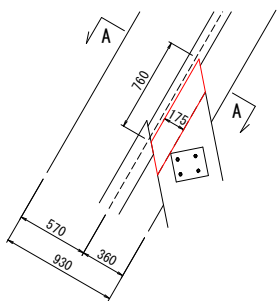
構 造 図 (2/2)

歩車道境界撤去・復旧工

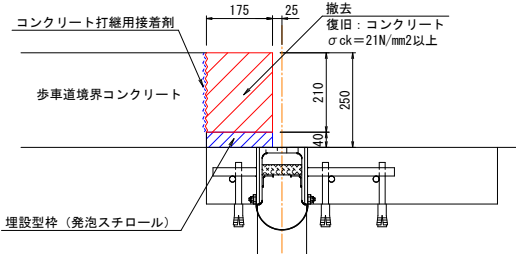
※伸縮装置取替え作業に支障となる部分を撤去・復旧する。
※撤去時に鉄筋を備付けないよう、注意すること。
※はつり面に鉄筋があることを想定しているが、無い場合は
差し筋アンカーを設置してからコンクリートを打設すること。

A 1 上流側

平面図 S=1:30

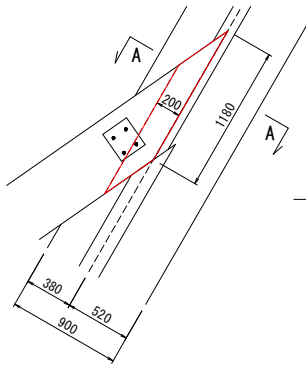


A-A S=1:10

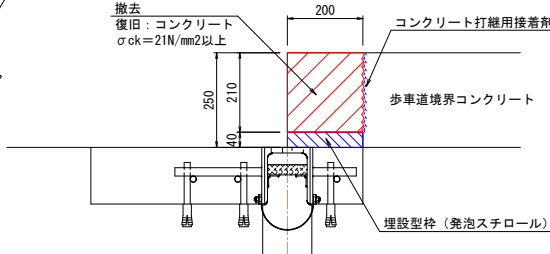


A 2 上流側

平面図 S=1:30

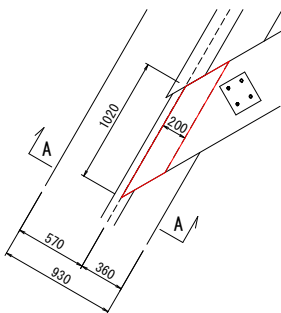


A-A S=1:10

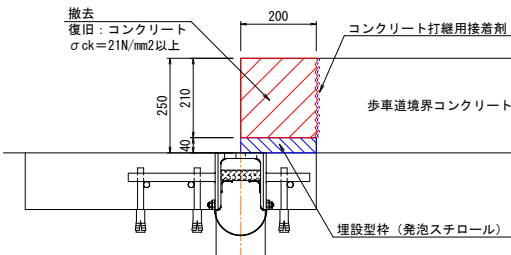


A 1 下流側

平面図 S=1:30

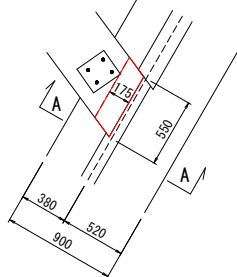


A-A S=1:10

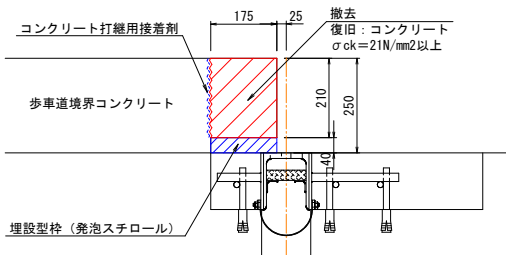


A 2 下流側

平面図 S=1:30



A-A S=1:10



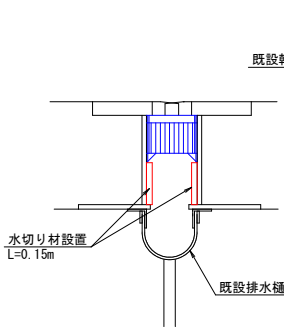
材料表

名 称	規 格	単 位	数 量			
			A1橋台上流側	A1橋台下流側	A2橋台上流側	A2橋台下流側
コンクリート	$\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上	m ³	0.028	0.043	0.050	0.020
埋設型枠	発泡スチロール t=4cm	m ²	0.13	0.20	0.24	0.10
型枠	小型	m ²	0.27	0.38	0.45	0.20
コンクリート打継用接着剤	エポキシ系	kg	0.19	0.26	0.30	0.14

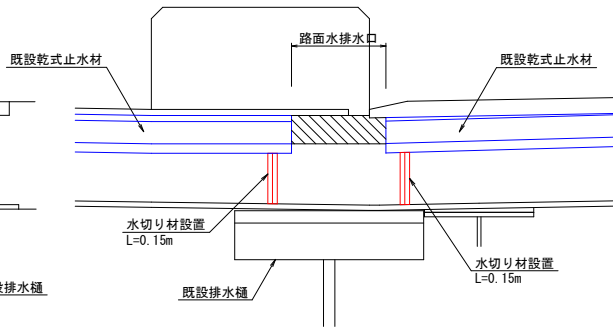
排水樋漏水対策工

S=1:10

側面図



側面図

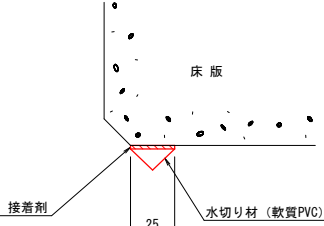


※水切り材は乾式止水材切断面と排水樋の間に設置すること。
※水切り材の長さ、設置位置は現地に合わせて調整すること。

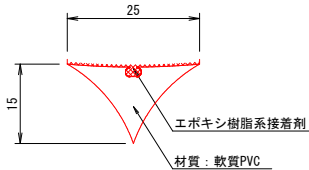
水切り設置工

nonScale

設置図



水切り材形状図(参考)

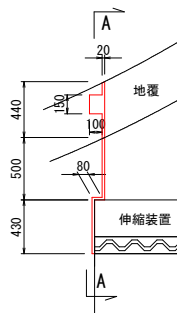


※ビニル系やゴム系など軽量で腐食性のない(金属でない)材質とする。
※接着剤、施工方法等は使用する材料の仕様に乗すること。

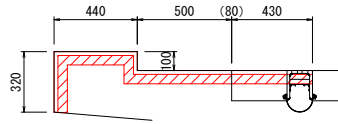
地覆部止水工

A 1 橋台上流側

平面図 S=1:30

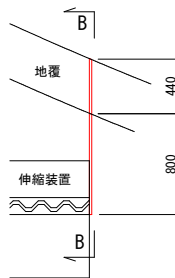


A-A S=1:20

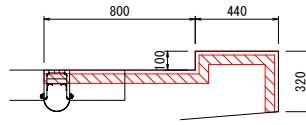


A 1 橋台下流側

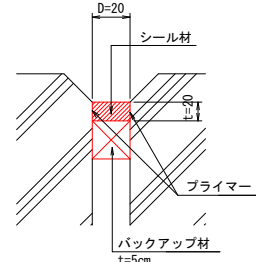
平面図 S=1:30



B-B S=1:20



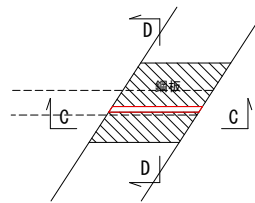
シール材断面図 Nonscale
(A1橋台部)



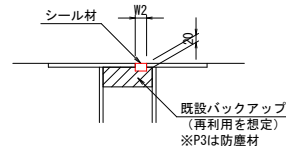
※シール材の厚さ、幅、範囲は
現場に合わせて調整すること。

橋脚部、A2橋台部

平面図 S=1:20

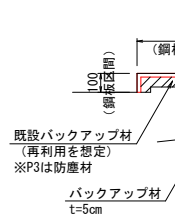


D-D S=1:10

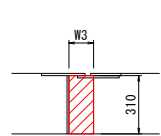


※接着面にプライマーを塗布すること。
※シール材は鋼材との接着性に優れるものとする。
※シール材の厚さは適宜変更すること。
※既設バックアップ材再利用を想定しているが、必要に応じて取り替えること。

C-C S=1:20



E-E S=1:20



位置	P1上下	P2上下	P3上下	P4上下	A2上流	A2下流
W1	460	460	460	460	500	480
W2	30	30	60	30	30	30
W3	130	130	220	130	130	130

数 量 表

名 称	規 格	単 位	数 量					
			A1橋台	A2橋台	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚
シール材	弾性シール材	L	2.06	1.30	1.25	1.25	2.51	1.25
バックアップ材	ウレタンフォーム	L	4.28	4.03	4.03	4.03	6.82	4.03

⑧ 起 工 設 計

路 線 名	国 道 3 1 3 号		
国 道 3 1 3 号 (小鴨橋) 橋梁補修工事 (補助)			
図 名	構 造 図 (2/2)		
位 置	倉吉市西倉吉町～河原町		
縮 尺	図 示	単 位	MM
図 号	全 6 葉中の内 6		
令和 8 年度施行	鳥 取 県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

注) A3印刷の場合、縮尺は図示の1/2とする。